

(別添資料1)

事業所名

放課後等デイサービスcolor (五十川、樋井川)

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		私達は目の前のあらゆる課題から目を背ける事なく立ち向かい、その一つひとつの解決の積み重ねが社会を変えると信じ、常実践し、新たな事実を作り続けます。 経営理念を達成するために私達が大事にする考え方 1 常に自己研鑽を行うこと 2 対話と多様性を尊重すること 3 誠実に行動し続けること						
支援方針		個別活動及び小集団活動を基本とし、多くの支援技術を活用しながら、怒らない、叱らない、大声を出さない支援を実践する。						
営業時間			11 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・体温測定や表情の観察による定期的な心身の把握 ・生活リズムの安定のためのルーティン獲得 ・構造化を意識した教室のレイアウト・掲示・支援 ・SST の要素を取り入れた身体的、精神的、社会的訓練 ・衣服の着脱や気温に応じた衣服調整 ・身だしなみや整え方						
	運動・感覚	・姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善 ・視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動 ・つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供 ・遊びを通してのストレッチ、ダンス、軽い運動 ・バランスでの姿勢保持 ・課題作業を通しての指先トレーニング ・ビジョントレーニング ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動						
	認知・行動	・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子の把握 ・空間・時間等の概念の把握 ・天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 ・1 日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成 ・粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成 ・ブロック遊びによる空間把握の認知形成 ・小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ・ABA などにより感覚、認知の偏りに対するリフレーミング ・季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動						
	言語 コミュニケーション	・文字・記号、絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段を選択・活用 ・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き ・自己紹介、他己紹介 ・ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化 ・PECS などコミュニケーションのスキル向上訓練 ・手話、点字、音声、文字、触覚、平易な表現等による多様なコミュニケーション						
	人間関係 社会性	・アタッチメント形成 ・見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ ・一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ ・役割分担のある遊びなどの協同遊び ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動 ・地域施設などへの社会見学 ・イベントなどを通じた地域との交流						
家族支援		・送迎時の申し送り・LINEでの情報交換・記録での情報共有・保護者会の開催				移行支援	・学校との連携	
地域支援・地域連携		・地域清掃の実施・地域の公園での活動・地域での買い物体験				職員の質の向上	・OJTの実施・支援会議及び業務会議の充実	
主な行事等		asobitemeeting(保護者会)						